

目次

ご利用前に	
安全上のご注意	2
各部の名前・付属品	5
使える容器・使えない容器	6
据え付けについて	7
使い方について	
ご使用前の準備	8
ご使用方法と注意事項	9
加熱時のポイント	9
お手入れについて	
お手入れの方法	12
その他	
引っ越しのときは	13
故障かな?と思ったら	14
仕様	15
アフターサービス	16
保証書	17

電子レンジ 家庭用

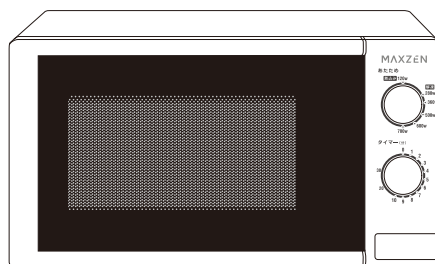
JM17AGZ01

(50Hz専用)

JM17BGZ01

(60Hz専用)

取扱説明書



この度はMAXZEN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
 この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

安全上のご注意

本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、「安全上のご注意」をお読みになってから、取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示の説明

 **警告** 「死亡または重症を負う可能性がある内容」を示します。

 **注意** 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

 中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。

 中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。

※重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
※損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

警告

据え付け



- 水のかかりやすい場所や、浴室等湿気が多い場所に置かない。
漏電による火災や感電の原因となります。



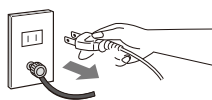
- 周囲はすき間をあける。
- 転倒防止の処置をしてください。
地震などの振動より転倒し、けがの原因になります。
- 床が丈夫で水平な場所に添えつけてください。

電源プラグ・コード



- 傷んだ電源コード・電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない。
- 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない。
- 海外や定格周波数以外では使わない。
AC100V電源専用。
- 電源コードを傷つけない。
 - ・破損させない。
 - ・加工しない。
 - ・引っばったり、無理に曲げたりしない。
 - ・ねじったり、束ねたりしない。
 - ・重いものを載せたりしない。
 - ・金属のものに引っ掛けたりしない。
 - ・熱器具に近づけない。
 - ・本体背面で押し付けない。



- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。
- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く。
- 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよく拭き取る。

安全上のご注意(つづき)

危険



分解禁止

- 分解・修理・改造しない。
火災、感電、けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店またはマクス
ゼンテクニカルサポートセンターにご相談
ください。



禁止

- 吸気口・排気口など製品のすき間に針金や
ピンなど金属製のものや指、異物などを入
れない。

火災、感電、けがの原因となります。



指示

- 定格周波数(50Hz または 60Hz)の電源で使用する。
火災や事故の原因となります。海外では使用しないでください。

警告

電源プラグ・コード



プラグを
抜く

- 長期間使用しない場合は電源プラグを抜
いておく。
絶縁劣化による、感電・漏電の原因となります。



アース線
取り付け

- アース線を取り付ける
アース線の工事については必ず販
売店にご依頼ください。(工事費用
は本体価格に含まれません。)



もしもの時は？



プラグを
抜く

- 異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プ
ラグを抜く。
お買い上げの販売店、またはマクスゼンテク
ニカルセンターにご連絡ください。

■異常・故障例

- ・電源プラグ、電源コードが異常に熱い
- ・電源を入れても運転しないことがある
- ・運転中に異常な音がある、焦げくさい

ご使用の際



指示

- 一般家庭用の製品です。通常の使用以
外の目的や業務での使用はしない。
火災、感電、けがの原因となります。

- 使用する前に梱包材はすべて取り除く。
包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない場所
で保管するか破棄する。
火災、感電、けがの原因となります。



指示

- 吸気口、排気口をふさいだり、布やカ
バーをかけたりしない。
故障の原因となります。

- ピンのフタや栓ははずし、殻や膜のある
ものは、割れ目や切れ目を入れる。
容器などが割れ、けがやけどの恐れがあります。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

安全上のご注意(つづき)

警告

ご使用の際

 禁止 ●調理中に差し込みプラグを抜き差ししない。 火災、感電の原因となります。 ●こどもだけで使わせたり、幼児に触らせたりしない。 感電、やけどけがの原因となります。	 水ぬれ禁止 ●本体に水をかけたり、水につけたりしない。 漏電やショートして火災、故障、感電の原因となります。
 ぬれ手禁止 ●こどもだけで使わせたり、幼児に触らせたりしない。 感電、やけどけがの原因となります。	 火気禁止 ●引火物やそれらが付いた物は、入れたり近づけたりしない。 引火、爆発の恐れがあります。

注意

ご使用の際

 禁止 ●庫内が空のまま使用しない。 庫内や扉が高温になり、やけど、故障の原因となります。 ●熱に弱いものを近づけない。 たたみ、じゅうたん、テーブルクロスの上に置かない。カーテンなど燃えやすいものや、可燃性スプレーなどを近づけないでください。引火や破裂の原因となります。 ●本体の上に物を置かない。 加熱、焦げ、変形の恐れがあります。	 指示 ●本体が落下、転倒した場合、外部に損傷がなくても使用しない。 感電や電波漏れの恐れがあります。販売店にご相談ください。 ●袋入りの食品は袋から出す。 内部がアルミ箔のレトルト食品や真空パック済みの食品などは、破裂、発火の恐れがあります。
 禁止 ●卵はそのまま加熱しない。 破裂し危険です。卵は殻を取り除いて割りほぐすか、黄身に穴をあけてください。ゆで卵は作らない。切ったりほぐしてから温めてください。 ●食品や飲料は加熱しすぎない。 飲み物や油分の多い液体は、突然沸騰しやけどの恐れがあります。少量の食品は発煙・発火の恐れがあるので気を付ける。 ●金属容器・食器、金串は使用しない。 加熱や発火の原因となります。 ●衣類やふきんの乾燥など調理以外に使用しない。 異常動作、発火など故障や火災の原因となります。	 高温注意 ●食品や食器を取り出すとき、ラップをはずすときなど注意する。 高温になっていたり、蒸気によりやけどの恐れがあります。  禁止 ●ドアに無理な力を加えたり、物をはさんだまま使用しない。 電磁波漏れによる人体への被害や発火の恐れがあります。 ●ターンテーブルに衝撃を加えたり、熱を持った状態で冷水につけない。 破損によるケガの原因となります。

ご利用前に

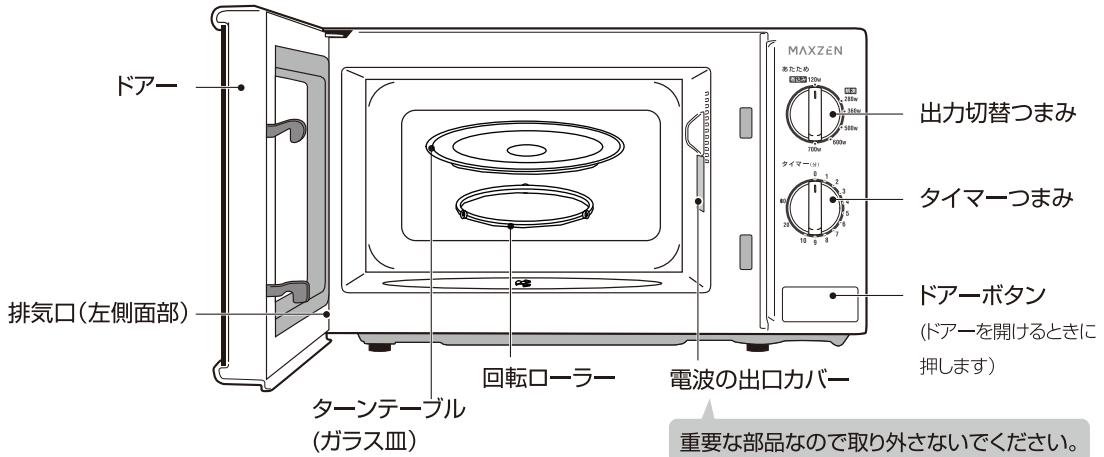
使い方について

お手入れについて

その他

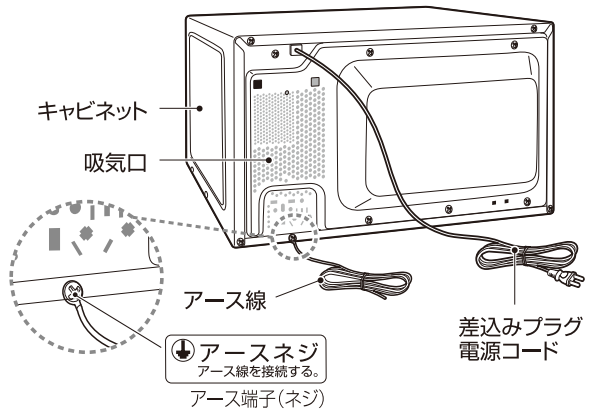
各部の名前・付属品

本体



お願い

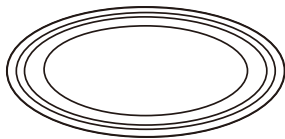
- ターンテーブルにアルミ箔やビニールなど敷かない。
正常に機能しなかったり、故障の原因となります。



付属品

ターンテーブル

回転ローラーにのせて使います。



回転ローラー

ターンテーブルの下に使います。



お願い

- 無線機器・ラジオ・テレビから3m以上離してください。
雑音や画像の乱れなどの原因となります。

破損や紛失したときは、お買い上げの販売店までご相談ください。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

使える容器・使えない容器

ご利用前に

使い方について

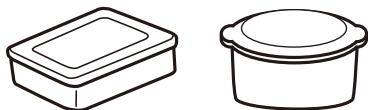
お手入れについて

その他

使える容器

■耐熱性のあるプラスチック容器

ポリプロピレン製など、「電子レンジ使用可」の表示のあるものを使います。



■耐熱性のあるガラス容器

パイロセラム、ネオセラム、パイレックスなどが使えます。急加熱、急冷却すると破損することがあります。



■耐熱性のある陶器・磁器

日常使っている食器などが使えます。ただし、色絵付け、ひび模様、金銀装飾のあるものは器を傷めたり、火花がでるのでつかえません。



■耐熱性のあるラップ類

耐熱温度140℃以上のものが使えます。油分の多い料理や食品など高温になるものは使えません。



使えない容器

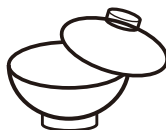
■耐熱性のないその他のプラスチック容器

スチロール・ポリエチレンなどは使えません。但し生ものの解凍では、発泡スチロール製トレーが使えます。



■漆器・紙・木製

漆器は塗りが剥げたり、ひび割れたりして使えません。紙・木・竹製品も焦げたり燃えたりして使えません。



■耐熱性のないその他のガラス容器

強化ガラス・カットグラス・クリスタルガラスなどは使えません。



■金属・アルミホイル・ホーロー製

電波を通さないものは原則的に使えません。金属等は火花が出たりするので使えません。



据え付けについて

据え付け場所

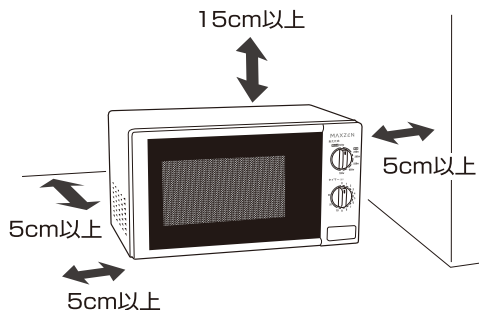
■周囲との間をあける

排気口や吸気口をふさがない。

■風通しをよくする

周囲は必ずすき間をあける。(右記参照)

風通しが悪いと吸気が十分に行われず、正常に作動しなくなることがあります。



注意

●設置の際、上記の距離を確保する

周囲とのすき間がない場所で使用すると、壁などが過熱して発火したり、放熱などによる壁の汚れ・変色など故障の恐れがあります。

●水気・湿気の少ないところで使用する

感電・故障の恐れがあります。

アースの取り付け

●アースの取付けはお買い上げの販売店にご相談ください

●アース端子付きのコンセントを使用する場合

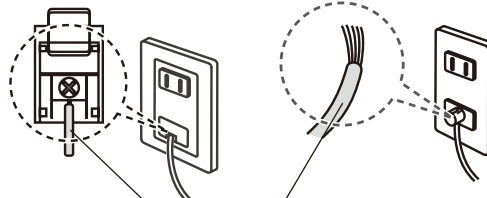
アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子につなぐ。

●アース端子が無い場合

お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

カバー付きねじタイプ

つまみタイプ



アース線

アース工事(電気工事資格者によるD種設置工事)が必要な据え付け場所

湿気の多い場所

土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵室など

アース線を接続できないもの

水道管やガス管、電話機や避雷針などには絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。



警告

●アースを確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取り付け・取り外しのときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

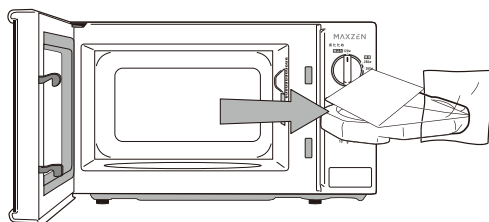
その他

使い方について

ご使用前の準備

1 ドアを開けて庫内の付属梱包品を全て取り出す

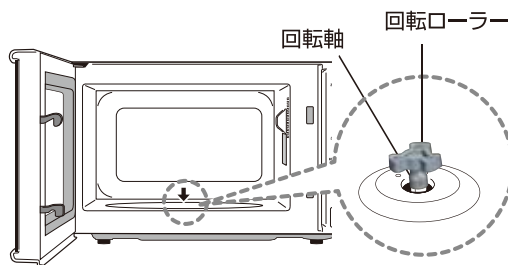
本体、庫内の付属品などの梱包材や固定用のテープはすべて取り外してください。
まだ差込みプラグを差し込まないでください。



2 回転ローラーとターンテーブルをセットする

庫内中央の回転軸の形状と、回転ローラーの差込み口の形状を合わせて正しくセットし、回転ローラーの上にターンテーブル(ガラス皿)をセットしてください。

回転ローラーの車輪(3カ所)がターンテーブル(ガラス皿)の内側に収まるようにセットしてください。正しくセットしないと回転時にはずれる恐れがあります。



3 ドアを閉めて差込みプラグを差し込む

タイマーつまみは「0」に合わせてください。



注意

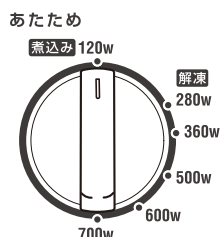
使用時にターンテーブルが汚れていたり、水分がある場合はよくふき取る
発煙・発火の恐れがあります。

ご使用方法と注意事項

1 食品を庫内ガラス皿の上に置き、ドアをしっかり閉める

食品が庫内にぶつからないようにしてください。ぶつかる場合は、回転できるサイズにし回転できるようにしてください。回転できないと異常加熱の原因や故障の原因となります。
注)ガラス皿は左右どちらかに回転します。

2 出力切替つまみをあわせる



※出力表示は高周波出力装置(マグネトロン)の出力表示であり、消費電力量の表示ではありません。実際の消費電力とは異なりますのでご注意ください。

※冷凍食品などで指定の出力が当てはまらない場合は、近い出力に合わせてください。高い出力に合わせた場合は、短めの時間設定で様子を見ながら、あたためを行ってください。

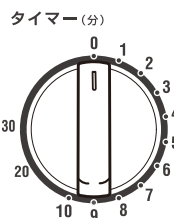
使い方について(つづき)

ご使用方法と注意事項 つづき

3 タイマーつまみを回して時間を合わせる

つまみをひねると同時にあたためを開始します。
加熱時間はなるべく短めに設定、庫内の様子を見ながらあたためてください。

5分以下の短い時間に設定するときは、つまみを一度5分以上回してから戻してください。



※加熱中に扉を開けると安全装置が働き、あたためを中止しますが、加熱を中断するときは必ずタイマーを「0」にしてください。庫内が空のまま加熱すると、異常高温により、やけどや故障の恐れがあります。

※扉は鏡面処理が施されていますが、庫内灯が点灯すると庫内が見えるようになっております。ただし、設置環境によって庫内が見えにく場合があります。

4 ベルが鳴るとあたためを終了します。



注意

- 庫内がからのままで加熱しない
異常温度により、やけど、故障のおそれがあります。

加熱時のポイント

- 密閉されている食品は必ず別の容器に移してから加熱してください。
- お弁当をあたためるときは、必ず液体調味料などを取り出してください。密閉したラップに包まれている場合は、ラップを外してあたためてください。
- 飲み物やスープなど液体をあたためるときに、沸騰してあふれないようにしてください。



警告

- 芋や栗など皮や殻で覆われている食品は切れ目をいれる
殻などが割れて、やけどやケガ、故障の恐れがあります。



注意

- 加熱後の容器の取り出しはふきんなどを使う
容器が熱くなっている場合、やけどの恐れがあります。
- ラップするときは、容器にぴったりと食材部分はゆったりと余裕をもっておおう
破損の恐れがあります。

使い方について(つづき)

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

加熱時間の目安 (レンジ出力:700w相当)				解凍時間の目安 (レンジ出力:280w相当)			
食品名	分量	ラップ	加熱時間	食品名	分量	ラップ	加熱時間
冷ごはん	1杯(150g)	×	約1分20秒	ひき肉	200g	×	約3分30秒
チャーハン	1皿(300g)	×	約2分30秒	鶏もも肉	200g	×	約3分30秒
パン(バターロール)	1個(40g)	×	約10秒	薄切り肉	200g	×	約3分
みそ汁	150mL	×	約1分30秒	まぐろ	200g	×	約2分30秒
スープ	200mL	×	約2分	えび	200g	×	約3分30秒
焼き魚	1切(80g)	×	約1分	野菜をゆでる時間 (レンジ出力:700w相当)			
ハンバーグ	1個(100g)	×	約1分30秒				
天ぷら	100g	×	約1分	キャベツ	200g	○	約3分
肉まん	1個(80g)	○	約50秒		太い芯はあらかじめさいておく。		
焼きそば	200g	○	約2分	にんじん	200g	○	約7分
野菜炒め	150g	○	約2分		カットして、ひたるくらい水を加える。		
野菜の煮物	200g	×	約2分	じゃがいも	150g	○	約5分
煮魚	1切(100g)	○	約1分10秒		ラップで包み、途中上下を返す。		
カレー・シチュー	300g	○	約4分	なす	100g	○	約2分
酒のかん(とっくり)	1本(180g)	×	約1分		小房にわけ塩水につけ、アク抜きをする。		
牛乳	1杯(200mL)	×	約1分30秒	●レトルト食品等で500wが推奨されている場合は、出力つまみを合わせ、様子を見ながらあたためてください。			
コーヒー	1杯(180mL)	×	約1分30秒				
お弁当(大)	約500g	○	約2分30秒				
お弁当(中)	約400g	○	約2分				
丼もの(1人分)	約300g	○	約3分				

ラップをするもの： 汁もの、煮もの、蒸しもの、調理済冷凍食品全般などしっかりと仕上げたい場合。

お願い ラップは少しゆとりをもたせてかぶせてください。

ラップをしないもの： ごはんもの、焼きもの、炒めもの、揚げもの、調理済冷凍食品全般などの水分を飛ばし気味にしたい場合。



注意

加熱時間は目安です。分量や状態により加熱時間は異なり、必要以上に加熱すると焦げたり、発煙・発火のおそれがあります。様子を見ながら加熱してください。



注意

いか、たらこ、ウィンナーなど、皮で覆われている食材は、加熱するとはじけることがあるため、皮をむく、切れ目を入れる、穴をあけるなどしてください。



注意

あんまん等は、先にあんが熱くなり、3分以上(冷凍品は4分以上)加熱すると発煙・発火のおそれがあります。



注意

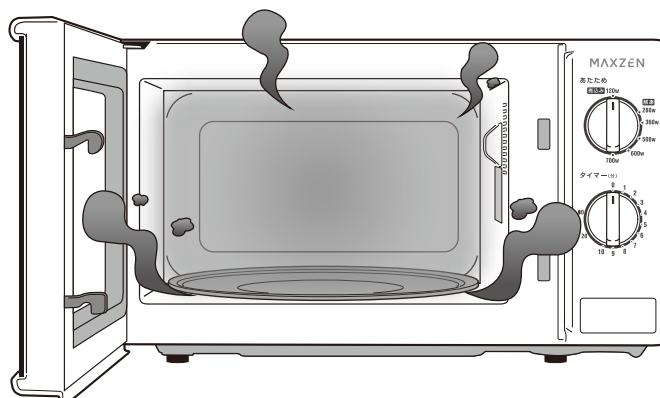
にんじん、じゃがいもなど水分の少ない根菜は少量だけ加熱すると火花が出ることがあります。大きめの容器に野菜が浸るくらいの水を入れ、ラップをして加熱してください。

使い方について(つづき)



禁止

※空焼きについての注意
庫内が空のまま加熱しないでください。(食品を入れずに加熱しない)
過熱して火災の原因になります。



ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

お手入れについて

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

お手入れの方法

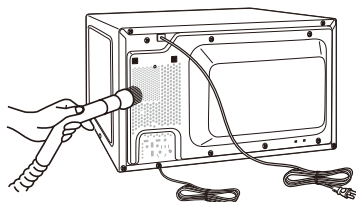
■本体外側・ドア

やわらかい布でからぶきをする

汚れがひどいときは、ぬるま湯または中性洗剤を布に含ませ拭き取ってください。中性洗剤を使用する場合は、かたく絞ったぬれ布きんで洗剤分を拭き取ります。

●吸気口・排気口

月に1度はお手入れしてください。ホコリがたまっていると、故障の原因となったり、機能低下し十分に性能を発揮できなくなります。掃除機や乾いた布などで定期的に取り除いてください。



■庫内・ドアの内側

よく絞ったふきんで拭く

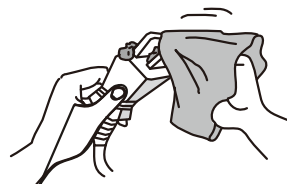
食品カスや汚れなど付着したままだと、焦げたり燃えたりすることがありますので、しっかりと拭き取ってください。

●ターンテーブル

庫内から取り出し、スポンジやたわしで洗い、水分を拭き取ってください。

●差込みプラグ

乾いた布でふきとってください。
濡れた手で差込みプラグを、抜き差ししないでください。



警告

●安全のため、差込みプラグを抜いてからお手入れを行う

感電の恐れがあります。

●レンジ本体や庫内・付属品が冷めてからお手入れを行う

やけどの恐れがあります。



注意

●お手入れの際に、揮発性のものは使わない

シンナー・ベンジン・金属たわし・みがき粉・漂白剤や酸性洗剤などは傷や変形・変色の原因となりますので使用しないでください。

※化学ぞうきんの使用は、その注意書きに従ってください。



お手入れ後の安全点検

1. 電源コードが傷んでいませんか？
2. 差込みプラグに異常な発熱はありませんか？
3. 差込みプラグやコンセントにホコリが付着していませんか？
4. 差込みプラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？

●長時間で使用にならないときは、差込みプラグをコンセントから抜いて各部のお手入れをし、湿気やほこりがかからない状態にしておいてください。

その他(つづき)

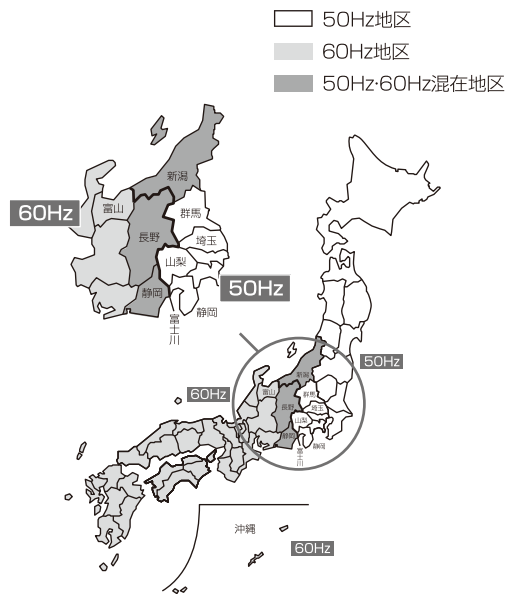
引っ越しのときは

地域により周波数が異なります。お引越
し先の周波数をご確認ください。

- 電源周波数は東日本では 50Hz、西日本では 60Hzです。
- この電子レンジ(家庭用)の電源周波数は、50Hzまたは60Hz専用です。

品番	周波数
JM17AGZ01	50Hz
JM17BGZ01	60Hz

- お引越して電源周波数が変わると、所定の性能が得られなかったり、故障の原因となります。
- お引越などで移転する先の電源周波数が不明のときは、お近くの電力会社営業所にお問い合わせください。
- 必ずアース線を取り付けてご使用ください。



ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

その他

故障かな?と思ったら

つぎのような場合は故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前にもう一度ご確認ください。

症状	原因や対処の仕方
通電・動作しない	☐ 停電していませんか? ☐ 差し込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか? ☐ ご家庭の電源ヒューズや配電盤のブレーカーが切れていませんか?
運転中に「ジー」という音がる	☐ 動作音で故障ではありません。
調理中または調理後に、音がしたりしなかったりする	☐ 機械を冷却するファンの音で故障ではありません。 ☐ レンジ調理後も冷却ファンが回りますが故障ではありません。
加熱終了後、ドアを閉めたらスタートした	☐ タイマーつまみの設定が「0」になっていますか? ☐ 加熱終了後は、必ずタイマーつまみを「0」にしてください。
異常音が出る	☐ ターンテーブルは正しくセットされていますか? ☐ 転居などで電源周波数が変わっていませんか?
火花が飛び	☐ アルミ箔や金属もの(スプーン、金串など)が入っていませんか? ☐ 金銀箔の飾りのある容器を使っていますか? ☐ 庫内の壁にアルミ箔や金属のものが触れていませんか?
加熱中、ドアに水滴がついたり落ちたりする	☐ 食品から出た水蒸気がドアに結露します。ふきん等で拭き取ってください。
ターンテーブル(ガラス皿)が回転しない	☐ 回転ローラー、ターンテーブル(ガラス皿)が正しくセットされていますか? ☐ 回転ローラー、ターンテーブル(ガラス皿)を正しくセットしてください。
ターンテーブル(ガラス皿)の回転方向が変わる	☐ 加熱開始のタイミングにより、ターンテーブル(ガラス皿)は左または右に回転します。故障ではありません。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

その他(つづき)

仕様

型名	JM17AGZ01 (50Hz用) / JM17BGZ01 (60Hz用)
種類	電子レンジ(家庭用)
庫内容量	17L
外形寸法	452mm×335mm×262mm
質量	約10.5kg
電源コードの長さ	約1.4m
定格	AC 100V 50Hz/60HZ
発振周波数	2450MHz
定格消費電力	約1100w
高周波出力	約700w
ターンテーブル直径	245mm

JM17AGZ01 (50Hz)消費電力量の目安

区分名	A(単機能)
電子レンジ機能の年間消費電力量	58.8kWh/年
年間待機時消費電力量	0.0kWh/年
年間消費電力量	58.8kWh/年

JM17BGZ01 (60Hz)消費電力量の目安

区分名	A(単機能)
電子レンジ機能の年間消費電力量	57.1kWh/年
年間待機時消費電力量	0.0kWh/年
年間消費電力量	57.1kWh/年

製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
You can only use this in Japan.

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

アフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp 受付時間 : 平日9:00~17:00 月曜~金曜日 (祝日を除く)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供することがあります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

廃棄時にご注意願います。

家電リサイクル法では、ご使用済の液晶テレビを廃棄する場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いの上、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



愛情点検

長年ご使用の電子レンジの点検をぜひ！

ご使用の際
このような症状は
ありませんか？

- 電源コード、差し込みプラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 運転中に異常な音や振動がする
- 製品本体に触れるとビリビリ電気を感ずる
- そのた異常や故障がある

ご使用中
止

故障や事故防止のため
スイッチを切り、差し込み
プラグを抜いて必ず販売
店にご相談ください。

その他(つづき)

保証書

- 保証期間はご購入日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書			
製品名	電子レンジ		ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください
製品型番	JM17AGZ01 (50Hz) / JM17BGZ01 (60Hz)		
ご購入日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に		保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります
お名前			保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください
ご住所			販売店
電話番号			

保証規定

- 1.修理はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
- 2.ご贈答、ご転居の際は、ご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・ご購入後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・保証書の提示がない場合。
- ・保証書にお客様名、ご購入日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)
- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in japan.)
- 5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

memo

memo

MAXZEN

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、
無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター

TEL.0570-099-455

受付時間：平日 9:00～17:00 月曜～金曜日(祝日を除く)

mail : mtc@maxzen.jp

Copyright ©MAXZEN.Inc All Rights Reserved.